



にこにこ 7・8月



毎日蒸し暑い日が続き、大人も子どもも体調を崩しがちですが、梅雨の後はみんなが楽しみにしている夏が待っています！熱中症に気を付けて、外へ行く時は帽子を被り、こまめな水分補給も心がけ、元気に楽しく過ごしていきましょう♪

先月は「全身運動」について紹介しました。今月は指先や手先を使った遊び「微細運動」について紹介します♪



ハサミを使う、箸を使う、ボタンを閉める、小さな物を掴む等、指先を使う動作は毎日の生活の中にあふれています。普段、何気なくやっている動きの中に、指先を鍛える動きが沢山あります。スプーンや箸などで何度も練習させるのではなく、玩具で遊んだり、外で虫を捕まえたり木の実を拾ったり、泥団子を作ったりと遊びを通して楽しく学ぶことで、指先や手先を自由に動かす力が自然と身についていきます。ぱんだ組でも、室内ではポトリンコや紐通しなどを積極的に取り入れて、指先や手先を使う動作を促しています。おうちでも、お子さんと一緒に楽しんでみてくださいね♪

ぱんだ組でのポトリンコや型はめパズル、紐通し遊びなどの様子を紹介します。紐通しは、ビーズや穴の開いたパーツに紐を通していく遊びです。その穴をよーく見て繰り返しパーツに紐を通していく動きは、一つの事に意識を向けるので、集中力を継続させる練習にもなります。お家にあるもので簡単に遊ぶことができます。例えば、太めのストローを三センチずつに切って、後は紐を用意すれば完成です。紐と通す物、この二つが揃えば簡単にできる遊びです。ポトリンコに比べて紐が曲がる難しさがあり、思い通りに通せなかったりします。そしてそれを押さえる手も大切になってきます。紐通しも穴に向かって狙いを定め紐を通していくので、ここでも目と手の協応が身についていきます。



子どもたちは何度も繰り返し、失敗しながらも一生懸命に取り組みます。できた時には子どもの目を見てたくさん褒めてあげてください。小さな成功体験を重ねる事で、自分はこれができるんだ！という自信にも繋がり、他の事にも挑戦してみようという好奇心も育ちます。子どもの頑張っている姿や「できた！」というその瞬間をたくさん見つけて、その嬉しさを共有できるといいですね♪